

韓 国 語

第 1 高等学校教科担当教員の意見・評価

1 前 文

4年目の「韓国語」の受験者数は213名であった。初年度から99名 169名 174名 213名と微増を続けている。また、平均点は158.13点で昨年度より若干高くなったが、これは問題の難易度が低くなったことを示す数値ではない。難易度は昨年とほぼ同じである。この難易度は高校生の学習範囲を大きく逸脱したとみるのが妥当である（表1参照）。次に受験者の内訳についてであるが、本委員会は213名の受験者の大多数が、民族学校出身者もしくは韓国帰国生であったと推測している。（「4 大学入試センターへの要望」参照）

本年度の試験問題を評価するに当たり、本委員会としては以下の点に注意した。

各問題とも12～15単位の授業学習範囲内で出題されているかどうか。

実際に上記の必修学習単位を確保している高等学校が全国で2校しかないため、一般的な12単位の目安としてハングル能力検定3級～準2級程度を適切な語い及び文法の難易度とし、各問題をハングル能力検定のどの水準に位置するか明記した。

語い知識のみを要求する問題でなく、総合的な思考力を求める問題が多く出題されているかどうか。

総合問題の領域であっても、前後の文意の理解如何に関わらず語い知識のみで正答が可能な問題は不適切とした。

実際に学校で行われている外国語教育（韓国語に関わらず）の実状を反映した試験問題となっているか。

上記3つの注意事項に照らし合わせながら、各問題を吟味していく。

2 試験問題の程度・形式・配点について

本年度の試験を分析した結果以下のようなことが明らかになった。

(1) 問題の程度

昨年度とほぼ同じ難易度である。この難易度は語い、文法のみを分析した結果であるため、あくまでも参考である。初年度からの各問題難易度の推移を表にしてみた。（表1）

ハングル能力検定	4級程度	3級程度	準2級程度	2級以上
平成14年度	9	29	10	0
平成15年度	4	17	24	3
平成16年度	4	10	20	14
平成17年度	3	14	16	15

(2) 問題の形式、配点

過去4年ともほぼ同様である。語いの難易度を上げず、問題の難易度を保つ工夫が必要である。

具体的には第4問、第5問の長文・読解形式を充実させ、思考力を問う問題数を拡充させる必

要がある。

(3) 問題の内容・範囲等

第1問

A 表記と発音に関する問題

各音節の終声と後に続く初声との結合でどのように音が変化するか、その知識を問う問題。
この形式の問題は4年間続けて出題されている。

高等学校での学習到達度を確認する試験として捉えるならば、学習語いの範疇から単語が出題されるのが望ましい。

問1 複合単語の正しい発音を問う出題。学習語いの範疇を超えており適切な問題ではない。

語い：곶있다(2級以上)

問2 ㄷ挿入規則([스물여덟] [스물러덜])とㄷパッチムの後にくるㅍの発音が濃音化することを問う問題。学習語いの範疇と見なされる。

語い：스물·장(4級程度)

問3 ㄷパッチムの後に初声ㄷがくるとㅇ+ㄴの発音に変化することと、ㄷパッチムの後にくるㄷが有声音化することを問う問題。学習語いの範疇と見なされる。

語い：박물관(3級程度)

B 漢字語の音に関する問題

漢字語学習は日本語話者が韓国語を習得する上で重要な学習方法である。出題される漢字語は、学習語いおよび使用頻度が高い語いであることが望ましい。

問1 a 飛行[비행] b 非難[비난] c 否定[부정]

b・cは語いレベルが少々高いが、いずれも使用頻度が高い漢字語なので良問である。

語い：비난·부정(準2級程度)

問2 a 幸福[행복] b 復興[부흥] c 副作用[부작용]

bの「復」のように韓国語にも二通り以上の音を持つ漢字語があることに学習者の留意を促す良問である。

語い：부흥·부작용(2級以上)

問3 a 速度[속도] b 子息[자식] c 測定[측정]

いずれも学習語いの範疇で良問である。

語い：3単語とも(準2級程度)

第2問

A 用言活用の知識を問う問題

問1 이어서(引き続き)から있다(基本形)を導き出す。ㄹ変格活用を学習していれば解答可能な良問。正答率が予想外に低いのは受験者の多くが一般の学習者でなく、生活言語として韓国語を身につけた者であることに起因するのではないか。語い：있다(準2級程度)

問2 부러울 때(うらやましいとき)から부럽다(基本形)を導き出す。ㄹ変格活用を学習していれば解答が可能。良問。語い：부럽다(準2級程度)

B 用言の活用の知識を問う問題

問1 담그다(基本形)を담셨다(過去形)になおす。ㅇ変格活用を学習していれば解答可能な良問。全ての問題中最も正答率が低かった。理由は前文で述べたとおり。

語い：담그다(3級程度)

問2 고르다를 골라(選んで)になおす。ㄹ変格活用を学習していれば解答可能な良問。

語い：고르다 (3級程度)

C 適当な助詞、語尾、語いを選択する問題。

問1 「国民から信頼させる」の「から」に相当する助詞を選択する問題。学習者は에게서、한테서を想起するが、選択肢には無い。으로부터のみが適当。로부터の用法を文法項目として扱う中級程度のテキストが見当たらないため不適切な問題。 助詞：로부터 (2級以上)

問2 싫어하다の前に来る助詞を이/가にしがちな学習者の存在を前提にした問題。~が嫌いだという表現に起因する日本語話者特有の誤用に注意を促す良問。

語い：싫어하다 (4級程度)

問3 意味に即した適切な語尾を選択させる問題。「結果がこのように出るとは、誰が想像できたか？」の「~とは」に強調の야を挿入する。学習範囲を超えた不適切な問題。

語尾：야 (準2級程度)

問4 意味に即した適切な語尾を選択させる問題。「君結婚するそうだね」の「~だね」の部分に伝聞、確認の면서をいれる。正答率が低かった。学習範囲を超えた不適切な問題。

語尾：면서 (2級程度)

問5 語い力を問う問題。 놓치다「逃す」がわかれば問題なく解ける良問。

語い：놓치다 (2級程度)

問6 語い力及び用言活用の知識を問う問題。日本語の「引く」に相当する韓国語が複数あることを利用した問題だが、誤答した受験者は少なかった。7の있다 이어서의正答率が極端に低いのに反し、同様の知識を問うこの問題の正答率が低くないのは、先にも述べたが受験者の質によるものである。

語い：긋다 (3級程度)

D 語い力と文章読解力を総合的に判断する良問である。

問1 어색하다(不自然だ)がわかれば正答が可能な良問。 語い：어색하다 (2級程度)

問2 쉽다(ゆでる)がわかれば正答が可能な良問。 語い：쉽다 (準2級程度)

E 類似した意味の単語(表現)を選ぶ問題。主に語い力を試している。

問1 뜻밖에(思いの他)と우연히(偶然に)。良問。 語い：우연히 (2級程度)

問2 여간 ~지 않다(通常の~ではない)と매우(非常に)。学習範囲を超えた不適切な問題。
表現：여간 ~지 않다 (2級以上)

問3 그만이다(十分である)と최고(最高)。学習範囲を超えた不適切な問題。

語い：그만이다 (2級程度)

問4 ~지 않을 수가 없다(~しないわけにはいかない)と어야 하다(~しなければならぬ)。良問。
表現：수 없다 (3級程度)

F 日本語から韓国語への翻訳。主に語い、表現力を問う。

問1 이해 가다(理解する)を知っていれば解ける問題。良問。 語い：이해 (3級程度)

問2 아무렇지 않다(平気だ)を知っていれば解ける問題。良問。

語い：아무렇다 (準2級程度)

G 韓国語から日本語への翻訳。主に語い、表現力を問う。

問1 어깨너머로(見よう見真似で)の意味を学習者に問うのは酷である。学習範囲を超えた不適切な問題。
語い：어깨너머 (2級以上)

問2 語尾の用法知識を問う問題。니까には「だから」以外にも「～すると」という用法がある。
良問。 語尾：니까(上記の用法は準2級程度)

第3問

A 対話文を読み、空欄になっている箇所に正確な表現を挿入して対話文を完成させる問題。
語い・語法・読解等の総合的な力を試す問題である。

問1 前文의 [소리 줄여 주세요](声を小さくして下さい)と後文의 [아기가 자고 있다](赤ちゃんが寝ている)をつなぐ会話として [시끄러워요?](うるさいですか?)を選択させる問題。[소리 줄이다]の意味が万一わからなくても [자다]と [시끄럽다]の意味を知っていれば正答を導き出せる問題である。良問。
語い：시끄럽다(3級程度)

問2 前文 [열쇠 찾았어?](鍵見つかった?)と後文 [잘 찾아 봐](よく探してみる)をつなぐ会話として [찾아 봐도 없어](探してみても無い)を選択させる問題。
[아무리 ~해도](どんなに～しても)の意味がわかれば難なく正答を導きだせるが、この意味がわからなくても正答を導き出すことはできる問題である。良問。

前後の文意：3級程度

問3 前文 [지금 시간 괜찮으세요?](今時間構いませんか?)と後文 [나중에 다시 올게요](後でまた来ます)をつなぐ会話として「約束があってちょうど今出かけようとしたところだったんだが」という内容の会話文を選択させる問題。[막 ~하던 참이다](ちょうど～したところだ)というやや難解な慣用表現があるが [약속이 있다]と [나가다]の意味を知っていれば正答を導くことはできる問題である。良問。
前後の文意：3級程度

問4 前文はなく後文に [예 손님](はい、お客様)との会話文があることから店員に呼びかける会話であることが容易に推測される。正答率が低かったのは、日本語的な言い回しから [미안합니다](【謝罪の意の】すみません)を誤って選択した受験者が多かったことが予想されるが、韓国語学習者としては知っておくべき表現である。良問。前後の文意：4級程度

問5 前文 [카메라 있니?](カメラある?)と後文 [그래 줄래?](そうしてくれるか?)をつなぐ会話として [빌려다 줄까?](借りて来てやろうか?)を選択させる問題。[빌리다](借りる)という単語を知っていれば正答が導き出せる問題である。良問。

語い：빌리다(3級程度)

問6 前文はなく後文に [그냥 갔더니 안 계시지 뭐야](そのまま行ったからいらっしゃらなくて)との会話があることから [선생님께 전화를 미리 드리고 갈걸 그랬서](先生に電話を前もって差し上げて行けば良かった)を選択させる問題。[~르걸 그랬다](~すれば良かった)の慣用表現を知らなければ正答文の意味が理解しにくいので学習レベルを超えた不適切な問題である。

表現：-르걸 그랬다(2級以上)

問7 前文 [휴가 언제 가세요?](休暇いつ行かれますか?)と後文 [네](ええ)をつなぐ会話として [휴가요?](休暇ですって?)を選択させる問題。[휴가요?]の[요?]は相手の問に対して問い返す意味の[요?]であり会話文では重要な働きをする。日本語話者としては知っておくと良い表現である。良問。
前後の文意：3級程度

B～C Aと同様に前後の文章から適当な会話文を選択して対話を完成させる問題である。文

中および設問に使用された単語は学習単語がほとんどで適切な問題である。

B ある場所への道を尋ねるおじいさんとそれに答える学生の対話文。

問1 前後の文脈から空欄には「どこにあるか知っているか」という文章が入ることが容易に推測される。語群からその表現に相当する正答を見つけやすいので良問である。

語尾：-는 지・-나 (準2級程度)

問2 前後の文脈から空欄には「お供して差し上げます」という文章が入ることが容易に推測される。[모시다]の意味を理解していれば正答が導き出せる問題である。良問。

語い：모시다 (準2級程度)

C 友達の誕生日プレゼントを買おうと考えている姉とその弟の対話文。

問1 対話文全体の意をつかまないと正答を見つけにくく、対話文全体を読んで正答を見つけさせるという点から良問である。文章全体：3級程度

問2 正答の[다른 말 안 하기다](文句は言わないこと)は学習範疇には出てこない表現であるが、誤答を消去すれば正答を導き出すことは可能である。良問。

表現：다른 말 안 하기다 (準2級程度)

第4問 長文読解問題

インターネットの普及にともない引き起こされる社会的問題について書かれた評論。文章に使用されている語いの総数は83語(語尾、助詞は含まず)で、その中に、準2級水準の語いが17、準2級を超える語いの数は5つ含まれている。使用語いの難易度は若干高いが、受験者の日常生活とも関連した内容であるため全体として読みやすい課題文となっている。

問1 文中の表現、아닌 게 아니라 の意味を問う問題。表現の難易度は高いが前後の文意から類推が可能。良問。表現：아닌 게 아니라 (準2級程度)

問2 文中に漢字熟語「一長一短」を挿入させる問題。難しい語いだが、正誤答とも日本音と似通っているため類推は可能。良問。語い：일장일단 (準2級程度)

問3 前後の文意を理解し、空欄に適切な韓国語を挿入する問題。「奴隷(노예)」の語い難易度は非常に高いが、誤答からの類推も可能。良問。語い：노예 (2級以上)

問4 全文の大意を理解しているか確かめる問題。良問。文章全体：準2級程度

第5問 長文読解問題

ある家庭の父親像について息子からの視線で描かれた随筆。がらくた集めが趣味の父親とそれを疎む家族の物語。読み進むにつれ、父親のがらくた集めには隠された真意があることが明らかにされる。読み応えのある優れた課題文だが、使用語いの難易度、文章の長さとも、高校生の学習範囲を越えたものとなってしまった。(総使用語い156個中、準2級相当35、2級以上15)若干語いの難易度を下げ、文章を2/3程度に縮めるのが望ましい。また、文章の質の高さに比して設問に工夫の跡が見られないのが残念である。特に 43 45 は無理に問題を作っている感がぬぐえない。

問1 語いの問題になってしまっている。長文読解の問題としては不適切。

語い：상자 (3級程度)

問2 前後の文意を捉え、適当な文章を挿入する問題。正答の文意が理解できれば解答可能。良問。表現：過去連体形 + 적 있다 (準2級程度)

問3 漢字語 + 하다、漢字語 + 이다の用法について

「切実だ」「有名だ」「簡単だ」「熱心だ」中、漢字 + 이다で表現できるのは熱心のみ。他は漢字語 + 하다。日本語話者の誤用例を根拠にした良問だが、読解問題の範疇には入らない。他の領域での出題を望む。 語い：열심이다 (2級以上、열심히は4級)

問4 前後の文意を理解し、空欄に適切な副詞を挿入する問題。良問。

前後の文意：準2級程度

問5 全体の文意の理解度を試す問題。아버지는 별다른 이유 없이 뭐든지 다 모아 놓으신다 (父はこれといった理由無しに何でも全て集めておかれる)も100%排除できないのではないのか。なぜならば文中で「こんな父の趣味は幼かったころものを大切に使った習慣が体に染み付いているだけではないようだった」と、あくまで推測として語っているからだ。まぎらわしい設問で、以後注意が必要。 課題文の文意：2級程度

3 作成部会への要望

- (1) 使用語いの難易度を初年度並みに引き下げたい。そして、簡易な語いを使用しつても問題としての難易度を下げないような出題を望む。
- (2) 問題の形式について、この辺で再考をお願いしたい。過去4年間ほぼ同じ出題形式であるのは、あまり好ましくない。

4 大学入試センターへの要望

先の前文で、今回の受験者のほぼ大多数が民族学校出身者及び帰国生であると述べた。ここにまず根拠を提示しておく。

試験問題の中で極端に正答率が低かった問題の内容をみると、その理由が明らかになる。例えば [9]。用言活用の知識を問う問題で、基本形 담그다를 담았다に活用させるのだが、으活用は中級レベルでは必ず学習する文法項目である。この基礎問題の正答率が、10パーセント台を記録したのである。正答できなかった受験者の大部分は、おそらく 담았다と解答したはずである。なぜならば韓国語話者の多くが「キムチを漬ける」という意味でこの 담았다を使用しているからである。「甕にキムチを盛る (항아리에 김치를 담다)」ということばが「漬ける」という意味を兼ねるようになったようだ。これは本委員が複数の韓国語話者に質問し、確認している。受験者の多くは設問の「담그다」という基本形を確認せず、普段使っている表現 김치를 담았다をもって解答としたのである。単なる見落とし、早とちりなのだが、一般の学習者は 담다と 담그다を混用することはあり得ない。この問題以外にも [7] [14]などの正答率の低さは同様のことを立証してくれている。

受験者の大多数が「高等学校における教科としての韓国語学習者ではない」という事実は、「高等学校における学習の到達度をはかる」という大学入試センター試験の実施目的に鑑みると、異常な状態といわざるを得ない。これは実施初年度より継続している「大学入試センター試験韓国語」が抱える大きな矛盾点であり、かつ「放置されたまま」の問題なのである。本委員会は当初よりこの矛盾点について指摘し、是正案を提示するよう大学入試センター側に要望書を提出してきたが、残念ながら具体的な方案は示されていない。よって本年度も以下の要望を提示する。

- (1) 「大学入試センター試験韓国語」の平均点の高さは、問題の難易度を反映したものではない。

平均点を下げる措置を講じるよりは、受験者の内訳を「学習者」に変えていくための具体的な方案を講じるべきである。

- (2) そのためにも、大学入試センターが現時点での高等学校における韓国語教育の実状を正確に把握する必要がある。まずは、研究者を中心とした調査チームを編成し、6単位以上の学習単位数を確保している学校を対象に現況調査をおこなうべきである。
- (3) 上記の調査結果をもとに「高等学校における学習範囲(12単位程度)」を想定し、その学習範囲を大きく逸脱しない試験問題を作成するようにする。

上記の要望の重要性を認識し、速やかに矛盾是正のためのプランを実施していくことを切に望む。